

(3)「医療チームに心理的安全性が必要な理由を考える」

辰巳陽一(近畿大学病院安全管理センター・医療安全対策部)

(4)「心理的安全性を高める職場のつくり方」

山口(中上)悦子(大阪公立大学医学部附属病院医療の質・安全管理部病院教授/部長)

(5)「安心して働ける職場を目指して」

香崎 智恵美(国立病院機構福岡東医療センター医療安全管理係長)

6月22日(土) 8:00~10:00 G会場

12. 進みつつあるクリティカルパスの標準化とその可能性～AMED「ePath事業」の展開～

座長：中島直樹(九州大学病院メディカル・

インフォメーションセンター教授)

羽藤慎二(国立病院機構四国がんセンター

院長補佐(兼)患者・家族総合支援センター部長)

(1) 基調講演「医療情報の標準化がもたらす医療の標準化」

中島直樹(九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター教授)

(2)「標準化クリティカルパス「ePath」を知ろう！仕組みから解析まで」

若田好史(国立病院機構九州医療センター医療情報管理センター医療情報システム管理部長)

(3)「看護から見たクリティカルパスの標準化」

村岡修子(NTT東日本関東病院副看護部長)

(4)「ePathを基盤とした電子ワークシートへの発展」

松木絵里(慶應義塾大学病院血液内科専任講師)

(5)「ePathが生み出すデジタルトランスフォーメーション」

山下貴範(九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター講師)

6月22日(土) 10:10~12:10 B会場

13. 「治し、支える医療」を極める！－患者中心の在宅療養支援－

座長：田中二郎(株式会社麻生飯塚病院名誉院長／医療法人川崎病院理事長)

武藤正樹(社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事/よこすか地域包括ケア推進センター長)

(1)「みんなで挑む在宅医療介護連携の大変革～地域の実情に応じた圏域を設定した連携推進～」

小栗和美(飯塚病院地域包括ケア推進本部／飯塚医師会地域包括ケア推進センターマネージャー)

(2)「笑顔の支え方」

横林賢一(医療法人ほーむけあ ほーむけあクリニック院長)

(3)「コミュニティホスピタルが支える在宅療養支援」

本田宜久(医療法人博愛会額田病院院長)

(4)「2次救急病院が取り組む在宅医療」

松田守弘(医療法人川崎病院内科統括部長兼総合診療科部長)

(5)「患者・家族が求めている在宅療養－急性期病院の立場から－」

加藤智子(聖隷浜松病院看護部家族支援専門看護師看護課長)

6月22日(土) 10:10~12:10 C会場

14. 働き方改革の方向性：効果的な組織としての取り組み

座長：松浦 弘(福岡県済生会福岡総合病院院長)

内山明彦(独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院院長)

(1)「行政から見た医師の働き方改革について」

佐々木 康輔(厚生労働省医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室室長)

(2)「タスクシェアをベースにした組織的な働き方改革」

岡田 靖(国立病院機構九州医療センター副院長/医療安全衛生管理者)

(3)「医師の意識改革は可能か？」

佐藤清治(佐賀県医療センター好生館館長)

(4)「需要と供給のマッチングを目指した組織的な女性外科医キャリア継続支援」

永吉絹子(九州大学病院消化管外科(I))

6月22日(土) 10:10~12:10 F会場

15. 口腔から全身の健康支援とQOLの改善を目指す医療連携～さまざまな合併症の予防とQOLの向上を目指した口腔ケア最前線～

座長：青木久恵(福岡看護大学基礎・基礎看護部門基礎看護学分野教授)

馬場 チエミ(百年橋リハビリテーション病院看護部長)

(1)「エビデンスに基づいた口腔ケア実践のための基礎知識」

晴佐久悟(福岡看護大学基礎・基礎看護部門教授)